

## 問題

XY 異縮尺図面における注意点を教えてください。

## 対象製品

V-nasClair・V-nas シリーズ 全般

V-nas 専用 CAD シリーズ 全般

## 回答

XY 異縮尺図面を編集すると、編集作業前のアンドゥ情報がクリアされる場合があります。

XY 異縮尺が設定されている図形には実行できるコマンドに制限を設けております。

## 操作手順

### ◆アンドゥ情報のクリアについて

V-nas 専用 CAD シリーズの場合、

『編集-部分図テーブル』コマンドで編集を行い、OK ボタンで確定すると、それまでの作業についてアンドゥでの”戻ってからの再編集”ができなくなります。

また、部分図テーブルで編集した内容もアンドゥで元に戻すことはできません。そのため、編集前には上書き保存、名前を付けて保存などの、データのバックアップをとる作業を行ってください。

V-nasClair・V-nas シリーズの場合、

『編集-部分図テーブル』コマンドで編集を行い、OK ボタンで確定しても、アンドゥ情報はクリアされません。また、部分図テーブルで編集した内容はアンドゥで作業前の状態に戻すことができます。

### ◆XY 異縮尺が設定されている図形へのコマンド制限について

V-nasClair・V-nas シリーズでは、XY 異縮尺が設定されている図形に対して、『作図-オフセット』、『変形-寸法操作』コマンドが行えません。

V-nas 専用 CAD シリーズでは、XY 異縮尺が設定されている図形に対して、以下の項目のみ操作が可能になります。それ以外のコマンドの実行時では要素を選択することができません。

- 『編集-消去』
- 『編集-移動-移動』
- 『編集-複写-複写』
- 『編集-変更』
- 『編集-属性-付加/削除/表示』
- 『編集-部分図テーブル』
- 『ツール-要素情報』

#### ツールパネルは

- ・ 座標指示（間接指示ボタンは除く）
- ・ 数値入力

#### 例えば

- 『編集－移動－移動』コマンドではXY異縮尺が設定されている図形は選択できますが、『編集－移動－回転』コマンドでは選択できません。
- 『作図－直線－線分』コマンドでXY異縮尺が設定されている線分図形の始点の座標を指示する際に、直接指示であれば端点を選択できますが、座標指示ツールパネルの間接指示ボタンを使用した場合は端点を選択することはできません。
- 『作図－ハッチング－要素』コマンドでXY異縮尺が設定されている図形を選択することは出来ません。